

①科目名	文章表現(講義)		②科目ナンバー	CL-JL1151-Wj	③担当者名 (実務経験名)	講師 松本 美耶
④履修期	1年 前期			⑤卒業単位	選択 2単位	
⑥免許・資格	中学校教諭二種(国語)必修・司書教諭必修					
⑦授業概要	「ことば」は、使えて当たり前と思われていますが、本当にそうでしょうか。社会生活を送るうえで必要とされる「書き言葉」には、日常の「話し言葉」とは異なるルールがあり、訓練して身に付けるべきスキルがあります。本科目では、テーマに沿って文章を書くことを通して、短大生活で必要な文章作成の「型」を学び、身に付けることを目指します。					
⑧到達目標	知識・理解	「話し言葉」と「書き言葉」の違いを理解し、「書き言葉」で求められる言語表現の知識を身に付ける。				
	思考・判断	円滑なコミュニケーションのために、目的や読み手に配慮した言語表現を自ら選択できる。				
	態度・興味・意欲	日常生活において言葉が果たす役割について自覚し、自身の日本語運用を内省できる。				
	技能・表現	他者に自分の意図を正確に伝えるための表現力を身に付ける。				
⑨授業計画	ア) 授業内容			イ) 事前事後学習内容(予習・復習)		ウ) 時間 (時間/週)
	1	ガイダンス: アカデミックワードと日常語		【復習】話し言葉と書き言葉の違い、疑問点をノートにまとめる。		2
	2	大学でのノートの取り方: ノートテイキングのポイント		【復習】授業ノートを作成する。		2
	3	仮名遣い・送り仮名／句読点		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	4	漢字の使い分け／見やすい表記		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	5	敬語／手紙		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	6	Eメール		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	7	あいまいな文／分かりやすい語順		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	8	長い文を分ける／文のねじれ		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	9	接続表現の使い方／結論を先に述べる		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	10	事実か意見か		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	11	データの解釈		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	12	レポートの内容と執筆スケジュール		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	13	文献の検索／調査課題の設定		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	14	レポートの構成		【予習】予習課題に取り組む。【復習】間違えた問題を見直す。		4
	15	注の書き方／参考文献の書き方・引用の仕方／体裁・書式		【復習】レポートを完成させる。		8
⑩成績評価方法		知識・理解	思考・判断	態度・興味・意欲	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○	○	○	40%
	課題	○	○	○	○	60%
	実技					
	受講態度					
	その他()					
⑪フィードバックの方法	コメントカードに寄せられた質問には、基本的に空欄の講義で回答します。 eラーニングサイト上の課題については、フィードバックコメントを返します。					
⑫教科書	安部朋世、福岡健伸、橋本修編著(2010)『大学生のための日本語表現トレーニング ドリル編』三省堂					
⑬参考書	必要に応じて、授業中に紹介します。					
⑭アクティブ・ラーニング	・対面では可能な範囲で、ペアワークを行うことがあります。 ・レポート作成は、wordを用いて行います。					
⑮ICT活用	・eラーニングサイトを利用し、講義資料の提示や課題提出を行います。					
⑯メッセージ・備考	文章を書いていて、「なにかがちがう」というモヤモヤに悩まされたことはありませんか。本科目では、そのモヤモヤを具体化し、解消するための方法・知識を解説します。					
⑰関連科目	アカデミックスキル1・2					
関連科目						